

令和6年度 事業報告

I 基本方針

本事業年度は、公益社団法人にふさわしい活動（※認定法別表23事業）を展開し、幼児・児童生徒の文化や芸術、学術振興に努めるとともに、教職員の研究・研修、職能の向上を図る事業を推進する。そして、教職員の各種活動等の支援、助成、調査・研究をはじめ、子どもたちの体験活動や作品展、表彰・コンクール等の公益目的事業の事業区分をふまえながら、「新しい時代にふさわしい教育の目的・理念の高揚に努め、徳島県教育の充実と県民の文化・芸術の向上を図る事業」を積極的に推進した。

II 会議

1 総会

- (1) 期日 令和6年5月25日（土） 9時～
- (2) 場所 徳島県教育会館 5階 ホール
- (3) 表彰 教育功労者162名
- (4) 議事

次の議案について、いずれも承認を得た。

第1号議案 令和5年度事業報告に関する件

第2号議案 令和5年度決算報告並びに監査報告に関する件

第3号議案 役員改選（案）に関する件

理事及び監事

理事 佐藤 利弘 理事長

守田 光重（一般・非常勤）

蔵本 憲昭（一般・非常勤）

杉本 恭介（一般・非常勤）

村上佳代子（松茂幼稚園長・非常勤）

津田 啓之（今津小学校長・非常勤）

安西 政和（不動中学校長・非常勤） 副会長

鎌田 敏文（徳島科学技術高等学校長・非常勤） 会長

大 泉 計（鳴門教育大学附属中学校長・非常勤）

新田 恭一 専務理事

監事 峯 正哉（徳島商業高等学校長・非常勤）

上原 英二（一般・非常勤）

第4号議案 令和6年度事業計画（案）に関する件

第5号議案 令和6年度予算（案）に関する件

2 役員会等

(1) 理事会・運営協議会

開 催 日	議 事
平成 5 年度第 4 回理事会 令和 6 年 4 月 24 日 (水)	1 第 137 回徳島県教育会総会資料について ・ 令和 5 年度事業報告・決算報告・監査報告 ・ 令和 6 年度役員 (案) について ・ 令和 5 年度教育功労者表彰候補者について 2 第 75 回日本連合教育会研究大会愛媛大会について ・ 「青年教師委員会」 (案) について 3 ハラスメント防止に関する規則 (案) について 4 徳島県教育会財産運用管理規程の一部変更について 5 役員の報酬月額変更 (案) について 6 令和 5 年度教育功労者表彰候補者について 7 令和 6 年度事業計画 (案) について 8 その他
代表理事選出理事会 令和 6 年 5 月 8 日 (水)	1 代表理事の選定について 代表理事に 佐藤 利弘 理事が理事全員の賛同を得て、本人もこのことについて承諾し就任した。
第 1 回運営協議会 令和 6 年 5 月 8 日 (水)	1 令和 5 年度事業報告・決算報告について 2 令和 6 年度役員 (案) について 3 第 137 回徳島県教育会総会資料について 4 第 75 回日本連合教育会研究大会愛媛大会について 5 令和 5 年度教育功労者表彰候補者について 6 令和 6 年度特色ある学校 (園) 活動支援事業募集について 7 令和 6 年度教育研究指定校募集について 8 その他
第 1 回理事会 令和 6 年 7 月 5 日 (金)	1 常任委員会について 2 徳島県教育会館修繕計画について 3 組織の充実について 4 その他
第 2 回理事会・運営協議会 令和 6 年 10 月 18 日 (金)	1 第 138 回徳島県教育会総会 講演会講師について 2 第 76 回日本連合教育会研究大会茨城大会について 3 徳島県教育会館の今後の修繕工事について 4 互助会貸付事業について 5 第 78 回日連教徳島大会実行委員会について 6 学事関係職員録における中等教育学校の扱いについて 7 令和 6 年度事業報告 (中間報告) について 8 日本連合教育会拡大常任理事会報告 9 その他
第 3 回理事会・運営協議会 令和 7 年 2 月 21 日 (金)	1 令和 7 年度助成金について 2 令和 7 年度事業計画 (案) について 3 令和 7 年度予算 (案) について 4 第 138 回徳島県教育会総会の日程について 5 第 76 回日本連合教育会研究大会茨城大会について 6 互助会貸付事業の終了に伴う規程等の変更について 7 第 78 回日本連合教育会研究大会徳島大会について 8 令和 6 年度後期事業報告について 9 日本連合教育会理事会・評議員会報告 10 その他

Ⅲ 事業別の状況

1 教育の研究、研修、文化、学術の振興に寄与する教育支援事業（公益目的事業1）

徳島県教育会の研究主題に基づき、本県教育の刷新充実と教育実践上の課題解決を図るため、各校種の教育団体への研究・研修支援並びに教職員の職能向上事業への研究・研修助成や教育講演会等の事業を行った。

(1) 教育協議会

① 第1回徳島県教育会教育協議会 6月11日（火）

- ・公益社団法人徳島県教育会教育協議会について
- ・令和5年度教育研究論文・教育実践記録の審査結果
＜令和5年度教育研究賞＞
教育研究論文の部の応募数は17編で、うち特選2編、入選5編、佳作1編、奨励賞1編
教育実践記録の部の応募数は11編で、うち特選2編、入選2編
- ・令和5年度特色ある学校（園）活動支援事業の審査について
- ・令和5年度教育研究指定校の審査について

② 第2回徳島県教育会教育協議会 7月2日（火）

- ・令和5年度教育研究賞授賞式
鳴門教育大学准教授 高原 光恵 先生より講評をいただいた。
- ・令和6年度特色ある学校（園）活動支援事業の審査
＜特色ある学校（園）活動支援校＞
松茂町立長原小学校（板野郡） つるぎ町立半田小学校（美馬郡）
美波町立伊座利小学校（海部郡） 上勝町立上勝中学校（勝浦郡）
徳島県立城東高等学校（高 校） 徳島県立板野支援学校（高 校）
- ・令和6年度教育研究指定校の審査
＜教育研究指定校＞
研究主題 「変化する社会の中で、心豊かにたくましく生き抜く『人財』を育む教育活動」
ー未来へつなぐ教育環境を創造し、一人一人のウェルビーイングを高める教育活動の推進ー
徳島市国府小学校（徳島市） 阿波市立御所小学校（阿波市）
徳島市富田中学校（徳島市） 小松島市小松島中学校（小松島市）
徳島県立吉野川高等学校（高 校）
- ・令和6年度教育研究論文・教育実践記録の募集要項（案）について
- ・令和7年度特色ある学校（園）活動支援事業の募集要項（案）について
- ・令和7年度徳島県教育会研究主題（案）について
- ・令和7年度教育研究指定校の募集要項（案）について

(2) 第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会

- ① 大会主題 「共助のこころで しなやかに生きる日本人の育成」
- ② 発表者 第5分科会 「特別支援教育」（令和5年度徳島県教育会研究指定校）
徳島県立徳島視覚支援学校・徳島聴覚支援学校 廣島 慎一 校長
「視覚障害教育・聴覚障害教育に関するリーフレットの作成
～特別支援学校の専門性の維持・継承と持続可能なセンター的機能のために～」
- ③ 記念講演 演題「不透明な時代を生き抜く力を子供たちへ 藤岡弘、生き様を語る」
講師：俳優・武道家 藤岡 弘 氏

(3) 日本連合教育会理事会等（理事長・専務理事・評議員出席）

6月21日（金）第1回理事会（参加）、7月25日（木）第2回理事会（参加）、
10月11日（金）拡大理事会（参加+Zoom）、2月14日（金）理事・評議会（参加）

(4) 教育文化講演会助成事業 (各7万円) + 徳島県教職員互助組合助成金(※幼小教育研究会は無)

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① 幼稚園・こども園長会 | ② 小学校教育研究会 | ③ 中学校教育研究会 |
| ④ 徳島市教育会 | ⑤ 鳴門市教育会 | ⑥ 小松島市教育会 |
| ⑦ 阿南市教育会 | ⑧ 吉野川市教育会 | ⑨ 阿波市教育会 |
| ⑩ 美馬市教育会 | ⑪ 三好教育会 | ⑫ 勝浦郡教育会 |
| ⑬ 名東郡教育会 | ⑭ 名西郡教育会 | ⑮ 那賀郡教育会 |
| ⑯ 海部郡教育会 | ⑰ 板野郡教育会 | ⑱ 美馬郡教育会 |

(5) 各種教育振興助成事業

- ① 事務職員研修費 (県公立小中学校事務職員研究会92万円、県公立高等学校事務職員協会29.3万円)
- ② 学校栄養職員研究費 (県栄養教諭・学校栄養職員研究会6.95万円)
- ③ 生活科作品展・社会科研究選賞費(県小教研生活科部会10万円、県小・中教研社会部会 各5万円)

(6) 専門部会(各研究会等)助成事業

※(積算式 20万円+(1,000円×会員数)+調整額)

- | | | | |
|-----------------|----------|-------------|----------|
| ① 幼稚園・こども園研究協議会 | 70.08万円 | ② 小学校教育研究会 | 322.04万円 |
| ③ 中学校教育研究会 | 190.04万円 | ④ 高等学校教育研究会 | 104.59万円 |
| ⑤ 特別支援学校部会 | 55.64万円 | | |

(7) 単位教育会助成事業

※(積算式 10万円+(500円×会員数)+調整額)

- | | | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| ① 徳島市教育会 | 80.5万円 | ② 鳴門市教育会 | 36.1万円 | ③ 小松島市教育会 | 30.15万円 |
| ④ 阿南市教育会 | 42.5万円 | ⑤ 吉野川市教育会 | 31.6万円 | ⑥ 阿波市教育会 | 31.3万円 |
| ⑦ 美馬市教育会 | 30.25万円 | ⑧ 三好教育会 | 33.85万円 | ⑨ 勝浦郡教育会 | 22.85万円 |
| ⑩ 名東郡教育会 | 21.1万円 | ⑪ 名西郡教育会 | 29.85万円 | ⑫ 那賀郡教育会 | 22.5万円 |
| ⑬ 海部郡教育会 | 27.15万円 | ⑭ 板野郡教育会 | 49.5万円 | ⑮ 美馬郡教育会 | 22.95万円 |
| ⑯ 高等学校教育会 | 73.3万円 | | | | |

(8) 研究大会助成事業

- | | |
|--|------|
| ① 第60回全国小学校道德教育研究大会 | 10万円 |
| ② 第76回全国連合小学校長会研究協議会徳島大会 | 10万円 |
| ③ 第62回中国・四国地区中学校技術・家庭科研究大会 | 7万円 |
| ④ 第29回四国小・中学校道德教育研究大会 | 5万円 |
| ⑤ 第75回全国高等学校定時制・通信制教頭・副校長協会教育研究協議会徳島大会 | 6万円 |
| ⑥ 中国四国地区盲学校教育研究大会徳島大会 | 4万円 |
| ⑦ 四国地区看護高等学校研究協議会 | 3万円 |

2 幼児・児童生徒の文化や芸術、学術振興に寄与する支援事業 (公益目的事業2)

(1) こども科学教室 7月27日(土) 61名

(2) こども木工教室 7月21日(日) 51名

(3) わくわく算数教室 7月28日(日) 37名

(4) 児童木工工作「木とふれあうコンクール表彰式」 12月1日(日)

(5) 第81回科学作品展 10月24日(木)～10月27日(日) 402点を展示しました。

第1部工夫創作品の出品数52点のうち特選は11点、第2部研究記録の出品数304点のうち特選は63点、第3部収集・標本類の出品数46点のうち特選は10点。

(6) 社会科研究選賞展と生活科作品展

10月24日(木)～10月27日(日) 100点を展示しました。

(7) 第81回科学経験発表会 11月2日(土)

小中発表校 32校35件 特選15件、入選20件

高校発表校 6校13件 特選5件、入選8件

- (8) 徳島交響楽団ジュニアオーケストラ定期演奏会（共催事業） 11月24日（日）
(9) 中高生による人権交流集会（共催事業） 12月21日（土）

3 学術文化、教育研究、研修に寄与する施設貸出事業（公益目的事業3）

教育会館の貸出・開放については、専門委員会や理事会の協議を経て、優先的に公益事業に資するよう差別化や特化を図っている。教育関係諸団体が主催する研究大会、研究会、講演会、発表会、さらには幼児・児童生徒の展覧会、発表会等への貸出、会館内の教育関係機関等に対してのテナントとしての貸出等も行っている。

また、津波における避難場所として広く県民のために役立つ施設となるよう、災害についての防災マニュアルの作成や住民との連携を密にし、今後も会館を安全・安心・快適に利用していただくための施設設備機能の充実・維持管理等に努めている。

4 教育・文化の振興、発展に寄与する各種研究・調査・資料収集のための出版事業（公益目的事業4）

- (1) 「徳島教育」編集委員会 6月 4日（火）
年2回の編集委員会（委員20名）を経て隔月に発行し、3月号で1,222号となった。
(2) 副読本「とくしまのどうとく（道徳）」の発刊
(3) 補助教材「こうつうえほん」「小学生の交通読本」「中学生の交通と安全」「高校生の交通と安全」「わたしたちの健康」の発刊

5 「ひと・こと・もの」を考える啓発・キャンペーン事業（公益目的事業5）

5月25日（土）に里崎 智也 氏を迎え、講演会（演題「下克上、天才じゃなくてもトップに立てる」）を総会終了後、代議員および一般参加者の参加のもと開催した。

6 効率的運営のための施設貸出事業（収益事業1）

教育会館の利用を教育関係機関のみならず、広く一般に貸し出すことによる収益を公益目的事業への拡大につなげている。

7 教育活動の円滑な推進に寄与する調査出版事業（収益事業2）

- (1) 「学事関係職員録」の発行
出版発行に当たっては、個人情報等に十分配慮し、頒布についても会員及び教育関係諸団体に限定している。

8 会員の研修・福利厚生、相互扶助事業並びに教育功労者表彰事業（その他の事業）

教職員の資質向上を図るため、研修事業をはじめ、各種の福利厚生事業や助成事業を行った。また、本県教育に功労があると認められる20年以上在籍した教職員、及び教育上の研究、教育実践並びに学術文化の向上等に功績が顕著である者に対し、退職時に教育功労者として表彰した。

(1) 研修・福利厚生事業

① 研修事業

- ・ 海外研修 タイ・バンコク（世界遺産アユタヤ・暁の寺院等）（3泊4日） 21名
- ・ 県外研修 長島温泉・なばなの里（1泊2日） 15名
- ・ 1日研修 観劇 ミュージカル「ビリーエリオット」（SKYシアターMBS） 20名

② 福利厚生事業

・ランチ&エステ（エクシブ鳴門）10日間	計57名
・囲碁将棋大会 夏季・冬季	計39名
・レクリエーションゴルフ（タカガワ東徳島ゴルフ倶楽部）	40名
・バドミントン大会（Y G K ドーム）	142名

(2) 相互扶助事業

① 弔慰金	3名	② 配偶者死亡慰謝金	3名
③ 家族死亡慰謝金	65名	④ 実父母死亡慰謝金	99名
⑤ 住宅罹災者慰謝金	1名	⑥ 不慮災厄者慰謝金	0名
⑦ 長期療養者慰謝金	49名	⑧ 結婚祝金	103名
⑨ 子の結婚祝金	108名	⑩ 出産祝金	233名
⑪ 返付金	239名	⑫ 会員一般貸付	0名

(3) 教育功労者表彰事業（282名） ※第138回総会表彰予定者

IV 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況について

(1) 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

理事会は法令・定款及び理事会規程等に従い重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督している。また、監事は理事会に出席し、理事の職務の執行を監査し、監査報告を作成している。監事はいつでも業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(2) 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は、理事会議事録に記録され、その記録の保存・管理は、規程に基づき適切に保存及び管理している。

(3) 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

理事会は内部統制システムの運用状況について重要な不備がないかモニタリングを常時行っている。